

平成24年度第3回資産運用評価委員会 議事要旨

1. 日時 平成24年9月28日（金） 15:00～16:30
2. 場所 ニッセイ池袋ビル 19階会議室
3. 出席者 奥村委員、小粥委員、鈴木委員、宮森委員
4. 議事要旨

(1) 平成23年度資産運用結果の全般にわたる個別具体的な評価について

各委員の評価コメントを評価項目ごとに整理した資料に基づき、また、委員からの質問や検討課題に対する回答を評価項目ごとに報告したうえで、検討課題等が提示された項目を中心に審議が行われた。

① 中退共に関する審議（資料1-1）

委託運用について、全体での時間加重収益率はベンチマークを下回ったものの、繰越欠損金が前年度を下回り、おおむね適切に行われたと評価できるとした上で、全般として適切な資産運用が行われていると評価された。

② 建退共（給付経理）に関する審議（資料1-2）

全般として適切な資産運用が行われていると評価された。

③ 建退共（特別給付経理）に関する審議（資料1-3）

全般として適切な資産運用が行われていると評価された。

④ 清退共（給付経理）に関する審議（資料1-4）

委託運用について、平成23年度は市場の状況にやや劣後したことから、引き続き適切な運用に向けた対応が求められるとした上で、全般として適切な資産運用が行われていると評価された。

⑤ 清退共（特別給付経理）に関する審議（資料1-5）

全般として適切な資産運用が行われていると評価された。

⑥ 林退共に関する審議（資料1-6）

全般として適切な資産運用が行われていると評価された。

(2) その他（独立行政法人評価委員会における結果報告）（資料8）

事務局から、厚労省の独立行政法人評価委員会における当機構の評価結果の報告がなされた。

(3) 今後の予定について

本日の審議を踏まえ、事務局で評価報告書（案）を作成し、各委員へ郵送又はメールにより確認していただくとともに、最終の評価報告書（案）については委員長に一任することについて了承された。